**令和２年度　校内研修全体計画**

平戸市立度島中学校

１　研究主題

「自分の未来を切り拓き、たくましく生きる力を育む教育活動の実践」

～考え、表現する授業の展開～

２　主題設定の理由

（１）学校教育目標から

本校では、学校教育目標『郷土「度島」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく心豊かで活力ある子どもを育成する』を掲げ、全教職員が共通理解のもと、家庭・地域と連携し、徳・知・体の調和のとれた人間性豊かで社会に貢献する生徒の育成に取り組んでいる。

これらの学校教育目標等を達成するために、本年度の重点目標として、「豊かな心を育てる」「確かな学力をつける」「体力と耐力をつける」を掲げている。特に、考え、表現する授業づくりや学力向上に向けた指導方法を工夫することで、生徒は自らの未来を切り拓き、心身ともにたくましく生きる力を育むことができると考える。

（２）生徒の実態から

　　　本校生徒の実態として、「優しい生徒が多い」「落ち着いた雰囲気で授業を受ける」「部活動への取組が意欲的な生徒が多い」「学校行事に協力して取り組む」「清掃活動に真面目に取り組む」などがあげられる。一方で、「自信がもてず、自分の考えを表現したり率先して行動したりすることが苦手な生徒がいる」「不得意教科を克服しようという意識が低かったり、自分に必要な学習をみつけられなかったりする生徒がいる」などの課題がある。また、昨年度、「考え、議論する授業の工夫」を研究主題に掲げていたが、議論するレベルまで表現することが追い付かない現状があった。

　　　このような理由から、各教科や学校行事、日常生活など、全教育活動を通して、自ら考え、表現し、認め合う力を育むことを中心に育成していけば、生徒は、自分の未来を切り拓き、心身ともにたくましい生徒へと成長できるであろうと考え、本主題を設定した。

３　本研究の目標・めざす生徒像

|  |
| --- |
| 自ら考え、表現し、心身ともにたくましい生徒の育成 |

４　研究仮説

|  |
| --- |
| 小中連携、家庭・地域との連携のもと、全教育活動において、考え、表現する授業づくりに取り組むことで、自分の未来を切り拓き、心身ともにたくましい生徒を育成することができるであろう。 |

５　研究内容

（１）考え、表現する授業の工夫と授業外の工夫

　・研究授業の実施（小中合同での研究授業も実施）

　・特別の教科道徳の授業の進め方や評価の仕方

・度島中授業の心得の定着

　・Ｔタイムの充実

　・小中合同の取組（授業環境等の統一や授業参観）

（２）その他

　・長期休業中に小中合同で職員研修を行う。

６　研究組織

　（１）研究推進委員会は、校長・教頭・教務主任・研究主任で構成する。

（２）中学校研修会は必要に応じ実施する。（職員会議のない木曜日を原則とする）

（３）必要に応じて小中合同研修会を行う。

組織図

研究推進委員会

（校長・教頭・教務・研究主任）

小中合同研修会

中学校研修会

各教科・学年部会

○年間予定

|  |  |
| --- | --- |
| 　４月　２日（木） | ・校内研修　　研究の方向性検討 |
| 　４月１６日（木） | ・校内研修　　活動の検討 |
| 　５月１９日（火） | ・校内研修　　 |
| 　６月１５日（月） | ・校内研修　　 |
|  ７月９日（木） | ・校内研修 |
| 　７月２１日（火）　（校務整理日） | ・校内研修 |
| 　８月９日（日）　（全校登校日） | ・校内研修 |
| 　８月３１日（月）　（校務準備日） | ・校内研修 |
| 　９月１５日（火） | ・校内研修　　 |
| １０月８日（木） | ・校内研修　　 |
| １１月１２日（木） | ・校内研修　　 |
| １２月８日（火） | ・校内研修 |
| １２月２５日（金）　（校務整理日） | ・校内研修 |
| 　１月１４日（木） | ・校内研修 |
| 　２月９日（火） | ・校内研修　　今年度の反省と課題、研究紀要原稿作成 |
| 　３月２５日（木）　（校務整理日） | ・校内研修　　次年度に向けて |

<小中合同取組>

　〇めあてとまとめのプレートの使用

　〇チョークの色　白・・・・・文字を書く基本色

　　　　　　　　　黄・・・・・大事な言葉

　　　　　　　　　赤・青・・・囲みやアンダーライン等